

いけだ市活動交流 エンジン「トアエル」 男女共生サロン事業
「ママの「働く」を考える おしゃべり会」

・日時:①2019年7月16日(火) ②8月29日(木) 10:30～12:00
・場所:男女共生サロン(池田市立コミュニティセンター1階)
・内容:子育て中の働き方について意見をシェア、情報交換したいママのためのおしゃべり会。
・参加費:無料 お子様同伴歓迎
・定員:6名
・申込み:いけだ市活動交流エンジン「トアエル」
(TEL072-754-2891 メール:info@toaer.jp)
・協力:ママの働き方応援隊大阪池田校

池田ハンドベル リンガーズ 第8回ハンドベル&トーン
チャイム楽しい体験教室

・日時:2019年7月24日(水) 10:00～12:00
・場所:池田市立カルチャープラザ(多目的ホール)
・内容:どなたでも簡単に演奏できる楽器、楽しんでみませんか
・参加費:無料 先着順(定員15名)受付
・申込み・問合せ先:FAXにて名前、学年、連絡先(電話番号)を記入。リンガーズ副代表:穴内(むらうち) FAX:TEL072-761-6271

いけだんち いけだんちカフェ
～夕涼み会・お寺で流しそうめん～

・日時:2019年7月26日(金) 17:00～19:00
・場所:本養寺(池田市綾羽2丁目2-23)
・内容:多世代交流の場を作る「いけだんち」奇数月第4金曜日にコミュニティカフェを開催しています。今回は、風情のあるいけだのお寺で流しそうめん、竹のおもちゃあそびを楽しみます。ご家族連れも歓迎。マイ食器・お箸をご持参ください。
・参加費・定員:一家族1,000円・定員10組
・申込み:いけだんち(ikedanchi.info@gmail.com)

(社福)池田芽ばえ福祉会 東山作業所 20周年記念イベント
「ありがとう20周年 そして未来へ」

・日時:2019年8月24日(土) 11:00～14:30
・場所:池田市民文化会館 小ホール
・内容:式典 ステージ発表 さをり織や手づくり品などの販売
・問合せ先:池田芽ばえ福祉会 東山作業所 (担当:渡邊 TEL072-750-0560)

(特活)北摂子ども文化協会 第18回いけだ夢燈花

・日時:2019年9月1日(日) 16:00～20:00
・場所:水月公園
・内容:子どもたちが犠牲になる事件が後を絶ちません。約1,000個のキャンドルを灯し、子どもたちの平和と安全を祈ります。点火式の後、ほのあかりコンサート。子どもたちが楽しめる出店やワークショップも開催。
・申込み:不要・入場無料

プレイベントとして①水月児童文化センターでのキャンドル作り7月31日(水)13:00～14:30 8月8日(木)10:00～11:30 定員各16名 要申込み ②笑顔の写真家「北川 幸次さん」によるチャリティー講演会と写真展(8月予定)
・申込み・問合せ先 いけだ夢燈花事務局 TEL072-761-9245

異病院 楽しい介護予防教室

・日時:2019年9月21日(土) 14:00～15:00
・場所:異病院介護老人保健施設 5階
・内容:栄養
・参加費:無料
・申込み:不要
・問合せ先:異病院 総合在宅支援センター (担当:木村 TEL072-763-5103)

池田混声合唱団 第30回定期演奏会

・日時:2019年9月22日(日) 14:00開演(13:30会場)
・場所:池田市民文化会館「アゼリアホール」
・演奏曲目:ジョン・ラター作曲「マニフィカト」中田喜直作曲混声合唱組曲「アビと漁師」飯沼信義・平吉毅州 編曲 混声合唱による日本の四季「夕やけこやけ」
・入場料:無料
・問合せ先:池田混声合唱団(担当:榎本 TEL072-761-8109)

池田中国語同好会 会員募集

・日時:毎週木曜日、4回/月13:30～15:00
・場所:トアエル会議室
・内容:中級程度 楽しく中国語を学びましょう
・参加費:4,000円/月
・申込み・問合せ先:(担当:相原 TEL072-753-1117)

碁友会 会員募集と例会案内
新会員を募集中です。

・日時:毎週土曜日 13:00～17:00
・場所:池田市コミュニティセンター
・内容:会員同士の対局と勉強会。年齢に関係なく、どなたでも参加でき、初心者から有段者まで楽しんでおります。女性会員も歓迎です。
・年会費:年500～1,000円程度
・申込み・問合せ先:碁友会世話係=石井 毅 TEL070-6925-9550 メール:ishii7073@jcom.zaq.ne.jp

五月山児童文化センター 大人の特別講座

・日時:2019年①7月24日(水) ②9月25日(水) 13:30～15:30
・場所:五月山児童文化センター 図工室 (池田市綾羽2丁目5-9)
・内容:毎月1回、素敵な講師さんと魅力的な内容で開催している大人向けのクラフト講座です。
①「ぐるぐるアート」(鍛冶晴代さん) ②「万華鏡」(江角陸さん)
・受講料:①500円 ②3,000円
・募集人数:各10人
・申込み:池田市立五月山児童文化センター (TEL072-752-6301)②の申込みは9月4日より

情報誌トアエルは4月、7月、10月、1月(毎月10日)に発行予定です。イベント等の掲載やチラシの挟み込みを希望される方は、発行前月の10日までに事務局へご相談ください。メールマガジンでは、団体のイベント情報の他、助成情報なども配信いたします。配信・掲載を御希望の方はinfo@toaer.jpまで必要事項をお知らせ下さい。●配信希望:氏名、所属団体名、電話番号、配信先メールアドレス●掲載希望:イベント名、主催、日時、場所、内容、参加費、申込み・問合せ先など

情報誌 **トアエル**

第6号(年4回発行)

発行所:いけだ市活動交流エンジン「トアエル」
(池田市公益活動促進協議会)
発行日:2019年7月16日
デザイン:株式会社バード・デザインハウス
印刷:セイコープロセス株式会社
〒563-0058 大阪府池田市栄本町9-1池田市立コミュニティセンター内
TEL 072-750-5133 FAX 072-750-5125 e-mail:info@toaer.jp



本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

あなたと会える、みんなと和える

トアエル toael

トアエルは、 男女共生サロンも 運営することになりました!

この4月から、トアエルには「男女共生サロンを管理運営する」という役割が増えました。本号では、男女共生サロンの基本的な機能をご紹介します。新たに授乳スペースも設けましたので、お子さま連れの方も、どうぞ気軽にご利用ください。皆様のご来館をお待ちしています。



2019年夏号
toaer vol.6 summer 2019

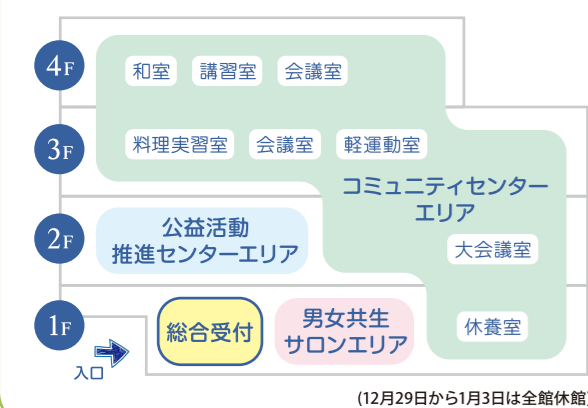


いけだんち主催「YOUは何しにいけだCITY」@ピアまるセンター (p.5,6)



【募集】広告でトアエルを応援しませんか

情報誌トアエルは、現在5,000部を発行しています。紙面の充実や増刷発行に広告を通じて応援いただける方を募集しています。また、広告等に優待のある団体賛助会員や寄付についても随時受け付けています。寄付は、いただいた金額と同額を池田市が公益活動基金に積み立てるマッチングギフト方式が採用されています。詳しくは事務局までお問い合わせください。



コミュニティセンター(通称:コミセン)

さまざまな用途に利用できる貸室があります。
●開館時間:9時～22時(月曜休館)

公益活動促進センター(通称:センター)

社会貢献活動を行うためのサポートや貸室があります。

●開館時間:9時～19時(月曜、日・祝休館)
※貸室:前日予約により日・祝利用、21時までの利用が可
※日・祝:ロッカー利用可、17時閉館の場合あり

男女共生サロン(通称:サロン)

男女共生に関わる図書コーナー、授乳スペースがあるほか、女性相談などを行っています。

●開館時間:9時～19時(月曜休館)
※日・祝:17時閉館の場合あり

トアエルは今年度から
池田市立男女共生サロンの管理運営も担当!

男女共同参画社会の 実現に向けた 取組を实践します。

『いけだ市活動交流エンジン(愛称:トアエル)』では、男女共生サロンも管理運営することになりました。男女共生とは?市民にとって利用しやすい開かれたサロンとは?を、みなさまと共に考えながら運営してまいります。

桜咲く4月、トアエルは男女共生サロンの指定管理者としての役割を得て、コミュニティセンター(以下コミセン)の全館※1を管理運営していくことになりました。トアエルスタッフで「男女共生サロンとは?」「どんな機能や役割があればいいの?」と意見交換するなかで、ママスタッフから「この建物にベビーベッドやおむつ替えスペースがない」との意見が。親子の利用が増えるなか、赤ちゃんや小さなお子さん連れのみなさんに利用しやすい施設となるためにどうすればいいかを考え、男女共生サロンに「赤ちゃんスペースの設置」に向けたプロジェクトが始まりました。

早速スタッフがリユースのベビーベッドや未使用の赤ちゃん布団、プレイスマットなどを自宅から持参。コミセン周辺にお住いの方が「孫が使っていたんだけど、いる?」と寄付くださったバウンサーを置くと、赤ちゃん連れに優しい雰囲気グッと近づきました。以降も絵本やちょっとした飾りなどを持ち込み、最後に授乳中の目隠しにする大きなカーテンを天井から吊るして完成!

その取り組みが池田市に認められ、ついに5月29日に念願の『赤ちゃんステーション※2』として登録されました!コミセン入口に貼られたくふくまるくんステッカーと、男女共生サロン入口の案内イーゼルが目印です。お湯が必要な方は1階のトアエル事務所にお声がけください。


男女共生サロンには、貸出可能な関連図書と閲覧スペースもあります。それぞれにご利用の方々が“共生”するあたたかい場にできるよう、みなさま寛容な心で譲りあってのご利用・ご配慮をお願いいたします。

トアエルでは今後、サロンが地域ぐるみで子育てを応援できる場にもなるように取り組んでいきます。また、男女共生に関する講座なども開催予定です。より良い場にできるよう、みなさんのご意見をぜひお寄せください。

※1しごと相談・支援センターを除く
※2赤ちゃんステーション:おむつ替え・授乳ができるよう配慮されている施設のこと。
乳幼児を連れた保護者等であれば、どなたでもお気軽にご利用いただけます。
交換したオムツはお持ち帰りいただきますようお願いいたします。



ふくまるくん
ステッカーが
目印だよ!



女性相談も 実施しています!

無料 専門相談員 秘密厳守

女性は「仕事」「結婚」「育児」「介護」など、大きな選択に迫られます。女性の抱える悩みは、その人自身の問題だけでなく、家族や地域、社会環境などと深く関わっています。もし、不安や悩みを感じたら『男女共生サロン』へまずは御相談下さい。女性の専門相談員が来館・電話で御相談に応じ、一緒に考え、一歩を踏み出すお手伝いをいたします。


- 予約専用ダイヤル:072-751-7830(火~土曜日10時~19時)
- 相談日:第1,3水曜、第2,4土曜日(いずれも13時~16時(1回50分))

(変更になる場合がありますのでお電話にて御確認をお願いします)



本もたくさん
あります~
サロン図書
スペース





男女共生サロン 赤ちゃんステーションについて

ご利用時間は男女共生サロンの開館時間に準じています。

【開館日】火~日曜日(月曜は休館)

【開館時間】9時~19時
(日曜、祝日は17時で閉館する場合があります)

※12月29日~1月3日はコミュニティセンター
館内すべて休館となります

大型ゴールデン ウィーク中の 春団治まつりで 「トアエルマーケット」も 開催しました

エコスタッフ
わなげで
おもちゃget!



何があるか
気になる~



みんな
楽しんで
くださいわ!



こもれび相談室



トアエルブース



民舞踊胡蝶ステーション



大庭舞も体験



いっぱいすくえたかな?



池田市でうわさのあの人にtoae1記者が 突撃インタビュー!



FILE 09

(特活)いけだエコスタッフ
庄田 佳保里 さん



ユーズドの服や靴、食器などが店頭に並ぶ『エコミュージアム』でお買い物されたかたは多いはず。『エコミュージアム』を運営しながら市の環境計画を推進している『(特活)いけだエコスタッフ』理事長の庄田佳保里さん(写真左)に、エコについての想いを突撃インタビューしました。

庄田さんの
こうなったら
いいな

持続可能な暮らしのヒントは「楽しんで取り入れやすさ」にあり

規制ではなく暮らしの中で楽しんでエコに取り組んでもらえるように、エコミュージアムをより立ち寄りやすい場所にしたいですね。人気の講座や販売のブラッシュアップはもちろん、集えるカフェスペースや、工作や手仕事ができるファクトリースペースを作って来館者を増やしていけたら。また、石橋方面でも今年6月から『イケダ大学 楽食(がくしょく)ばんまい』さんのご好意で、エコスタッフが身体に優しくエコなヴィーガンランチを提供する『3RキッチンVegan』がスタートしました。みなさま是非ご期待ください!



<プロフィール>

庄田 佳保里さん
特定非営利活動法人いけだエコスタッフ理事長、エコミュージアム(池田市立3R推進センター)マネージャー、大学3年生で『池田市環境基本計画』策定に参加。3R=リデュース(ごみを減らす)、リユース(ものを繰り返し使う)、リサイクル(ごみを資源として再利用する)、環境学習、SDGs、再生可能エネルギーを推進しています。

<インフォメーション・問合せ先>

エコミュージアム(池田市立3R推進センター)
指定管理者/特定非営利活動法人いけだエコスタッフ
住所/563-0058 池田市栄本町1-8
TEL/072-752-7711(10:00~18:00、第2火曜日、年末年始を除く)
HP/https://ikedae-comuseum.org/

<トピックス>

今年も開催!小学生必見の『いけだエコ自由研究フェア2019』電気のしくみ、ごみってどうなるの?など自由研究の題材でとても人気な自由研究フェアが7/26(金)、27(土)に開催されます。各ブースの詳細情報はチラシ(市立小学校全校に配布)でぜひチェックを。お問い合わせは上記電話番号まで。

小学生が学ぶエコ自由研究フェア2018



楽しい・おもしろい・おいしい プラスの感情が持続可能のヒント



エコミュージアム館内

身の周りにあるものは
すべて「環境」
考えることが学びのはじまりに

-どのような事業を展開されていますか

リユースアイテム販売収益で市民共同発電所『ふくまる発電』を設置するなど、エコを日常で実践するための事業に取り組んでいます。また小学生を対象に関西大学の学生と実施する『大学生と考える環境の出前授業』では、地域へ実際に出かけ「ここに住むおじいちゃんおばあちゃんにお弁当を届けるには何をどうすればいいか」など地域課題の解決策を子ども達が一生懸命考え実践するのですが、地域のかたから「ありがとう」と言われた子ども達の顔は本当に素敵です。「環境」や「エコ」って、ごみ問題や公害対策などをイメージしがちですが、実は身の回りの空間すべてが「環境」。人間関係も「環境」なんです。他者や事柄に関心を寄せて、その人や動植物の身になって考えることで環境は良い方向へ変わります。プラスチック削減など、今やっている取組の効果は30年50年経たないと分かりませんが、身近な人、そのまた身近な人に想いを馳せて行動することは今すぐにでもできます。生活の中のふとした想いやアイデアが大きなうねりになって地球環境を変える、保全する力になる。そんな事業をこれからも継続していきたいですね。

20年先のいけだの環境を考えて 市民行政一体で環境計画がスタート

-いけだで環境といえば「エコスタッフ」さん!
活動はどのように始まりましたか

大学で環境を学んでいた平成11年に池田市が、市民・行政・事業者の協働で取り組む『池田市環境基本計画』の作成メンバーを募集していることを知り「参加しよう!」と。市民40名が勉強会(多い時は月3回も!)で活発に意見交換し3年をかけて、平成13年に計画が完成しました。役目を終えたメンバーで『池田市環境問題市民会議・エコスタッフ』を発足、市民意見の結晶である計画を普及・実践するための活動を開始。私も社会人になりましたが有志として参加しました。平成21年に池田市立3R推進センター『エコミュージアム』の管理団体として手を上げたことが私のターニングポイントですね。心を決めて法人化し『(特活)いけだエコスタッフ』を発足、理事長になりました。現在も地域と連携しながら、4名の正職員とスタッフ、理事、会員のみなさんと環境施策を進めています。

FILE 10

いけだ筆記通訳グループ
「すみれ」
八木 佳代子 さん



手書き班のみなさん

聞こえの不自由なかたの 「知る権利」をサポート

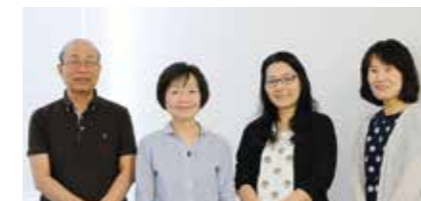


ノートテイクで難聴のかたをサポート

講演会や学校授業などの話し言葉を リアルタイムに要約し書いて伝える

-「すみれ」さんの成り立ちや
現在の活動について教えてください

八木:「中途失聴・難聴者の市民が、まだ池田市にはなかった要約筆記団体の設立を心待ちにしている」という声に答えて、1999年に大阪府の要約筆記講座を受講した人たちが、花咲く春に「すみれ」を立ち上げました。同年9月から要約筆記ボランティア養成講座が社会福祉協議会で開講され、その修了生が仲間入りしていき現在は18名で活動しています。主な活動の場は、市やアエル主催の講演会、市立池田病院の公開講座、中学校(市外)の授業などですね。



パソコン班のみなさん

井上:書いて読みやすく伝えるにはいろんな難しいこともあります。『手書き班』と『パソコン班』に分かれて練習に励んでいます。聴覚障がいを持つメンバーの意見も聞き「どうすればより伝わりやすいか」を皆で考えながら、より良い要約筆記者をめざしています。

要約筆記とは、聞こえの不自由なかたに話し言葉を文字にして伝える情報伝達手段のひとつ。いけだ筆記通訳グループ「すみれ」代表の八木さん(写真右下)、メンバーの井上さん(上の左から2番目)、坂田さん(右上)、倉橋さん(左下)、にお話を伺いました。

みなさんの
こうなったら
いいな

何を書いて何を書かないか
「聞き定める」難しさとやりがい

-講演などで要約筆記はどのように
実施されていますか

倉橋:手書き要約筆記は4人1組で行います。1人が講演のトーク内容を頭で即時に要約して大きなフィルムに油性ペンで筆記していき、残り3人は自分の番に備えながら筆記者の書き損じなどサポート。数分ごとに筆記を交代します。読みやすいように、文字は1行に約10文字、大きさや行間を揃えて書き、文は完結して句点で終える、などを心がけます。講演の内容が、すぐ理解出来るよう簡素に要約していき、書いた文字はプロジェクターで即時投影されます。同時通訳なので間違えないか緊張します。漢字をど忘れした時も焦りますね(笑)。そんな時はかな書きして、他のメンバーが補完します。

坂田:トーク内容全てを書き尽くすことはできないので、どこを書いてどこを書かないかを聞き定めるのに集中します。要約の定石も日進月歩で、例会の練習で情報交換して自分たちのものにしていきます。難聴のかたに「分かりやすかった」「ありがとう、嬉しいよ」とおっしゃってもらえた時が何より嬉しいですね。

講演内容を素早く要約してパソコンに打ち込みます



いけだで「要約筆記が特別なことではなくなる日」へ

坂田:手話に比べ認知度が低く「要約筆記って何?」とよく聞かれます。当事者の方でもご存じないかたが多いですね。高齢化で誰もが聞こえにくさを経験する今の時代。個人・団体・行政に関わらずどんどん呼んでいただけたら嬉しいですね。

井上:「すみれ」の活動を通して、年の違う友人との交流も増えて子育て以外の世界が広がりました。今子育て中のかたにもぜひチャレンジして欲しいですね。メンバー募集中です!

倉橋:聴覚障害者の皆さんとの交流の中で、どのような支援ができるのかということを会員同士で考えながら、より良い要約筆記者をめざしていきたいと思っています。自分のためにも続けたいですね。

八木:要約筆記が特別なことでなく、今後どのような場でも「手話付」「要約筆記付」というのが、あたり前になっていけばと願ってやみません。

<プロフィール>

八木 佳代子 さん
いけだ筆記通訳グループ「すみれ」代表。池田市在住。2014年に社会福祉協議会で開講された要約筆記ボランティア養成講座に参加、修了して、同年いけだ筆記通訳グループ「すみれ」入会。

<インフォメーション・問合せ先>

いけだ筆記通訳グループ「すみれ」
住所/563-0025 池田市城南3-1-40 池田市ボランティアセンター内
TEL/072-753-8858
HP/http://sumire.g2.xrea.com/

<トピックス>

「すみれ」は、2年に1度開催する『池田市要約筆記ボランティア講座』、今年は『夏のボランティア体験プログラム』に参加しています。練習の見学も随時歓迎しています。詳しくは上記問合せ先までお尋ねください。



創業を支援する 『いけだピアまるセンター』の1階が コワーキング&ワークショップスペースとして フルリノベーション

池田市のインキュベーションオフィス『企業育成室』として2000年に開設された『いけだピアまるセンター』が、いけだで活躍する人々にとって新しい価値を生み出せる場所にしようと1階部分をフルリノベーション！天井が高く仕切りのない広々としたオープンスペースで、これからどんな活動が繰り広げられていくのでしょうか？



阪 急電鉄や日清食品、池田泉州銀行など創業の地として知られる池田市が市として創業を支援するため、「創業間もない企業に事務所や交流の場を提供しよう」と、2000年に『いけだピアまるセンター』を開設しました。

英語で棧橋や船着場の「ピア(pier)」は文化や情報が行き交い人の集う場所を、「まる」はゼロからの出発やネットワークを意味しているそう。同センターは、1925年(大正14年)11月に旧池田実業銀行本店として建築された池田市最古の鉄筋コンクリート建築で、大正浪漫を感じさせる魅力があります。銀行の次には図書館として利用されました。

『いけだピアまるセンター』の開設当初から2階の『企業育成室』は利用が多く、時には満室で入居できない状態が続いたことも。現在はIT関連から商品開発など幅広い分野の8企業が入居。ここで事業計画を練り、事務作業を行うほか商談にも活用されています。

他方、1階の『多目的育成室』は活用されにくい実態があり、2017年末に国の『地方創生拠点整備交付金』を活用した改修企画がスタート。2018年度末に工事が完了し、『コワーキングスペース』として生まれ変わりました。これまでの“仕事場”から連想される“机と椅子が整然と並ぶ”場所ではなく、まるでカフェのような素敵な空間になっています。「従来市主導の改修だと資金面からどうしても事務的な設備にならざるを得なかったのですが、今までにない創業の盛り上がりを見せる場にしたい、と施工業者さんと協議して雰囲気作りにこだわりました」と市担当者の岡さん。こんな場所ならリラックスして商談やアイデア出しがトントン拍子で進みそうです。



打ち合わせスペース



貸しブース



インキュベーションスペース



ミーティングルーム

(インフォメーション)

開館日: 平日 月曜から金曜(土曜、日曜、祝日、年末年始休館)
開館時間: 10:00~20:30(18:30時点で利用が無い場合は閉館)
会費: 15,000円/3ヶ月、28,000円/半年、54,000円/年
※会員登録には市へ申請のうえ審査が必要です
レンタルサービス: コンセント&無線LAN(無料)、プロジェクター&スクリーン(有料)
会員1人あたり同伴可能人数: 9名
※条件は予告なく変更される可能性があります

(問合せ先)

管理運営受託者: いけだサンシー株式会社
住所: 563-0050 池田市新町2-14いけだピアまるセンター内
TEL: 072-751-5591 FAX: 072-751-5594
MAIL: i3cinfo@i3c.jp
HP: http://www.i3c.jp
(池田市担当部署: 市民生活部にぎわい戦略室 地域活性課)

2F インキュベーションスペース

創業間もない、または新事業を起こそうとする中小企業や起業家をめざす方々を支援するため、貸し出しを行っている企業育成室。入居対象は企業家をめざす学生を含めた個人で、全9室を設置、貸出期間は3年。

1F コワーキングスペースとは

オープンスペースを共有しながら、それぞれが独立した仕事を行うとともに、交流やコミュニティ機能を持ったスペースを提供することにより、創業者や創業希望者間の交流やコミュニティの創出を図るスペース。

諸準備を経て今年5月にオープンした1階『コワーキングスペース』。5月いっぱいテスト運用期間には、市民団体『いけだんち』の多世代多文化交流イベント『YOUは何しにいけだCITY』や、『人・もの・コト研究所』『Code for IKEDA』『トアエル』共催の『まちナイト』が開催され、初めて訪れた地域の人から「こんな素敵な場所を知らなかった」「活性の拠点になればいいね」と様々な意見が出ました。6月からは会員制での運用が始まっています。会員になると単独はもちろん、非会員を同伴しての利用も可能です。

また、創業者や創業を志す人以外にも、コミュニティの創出や活性化を図る人も利用できること。非営利活動での利用も歓迎されています。

管理運営受託者『いけだサンシー(株)』の小田さんは「まずは積極的に利用者を受け入れ、ニーズを拾い上げながら利用条件をブラッシュアップして、フレキシブルな運用につなげたい。会員同士でイベントを企画するシステムも作りたいですね」と語ります。『ピアまるセンター』で創業者や創業を志す人、地域の活動家が集い、より活発なアイデアが飛び交い、お互いを高め合う場となって、いけだでの様々な活動が活性化し、そんな期待が膨らみます。見学は随時可能。みなさまもぜひ一度、訪れてみては。

トアエルが共催する「池田市で活躍する人を招いた異業種交流トークイベント」『まちナイト』がピアまるセンターで近日開催、どなたでもご参加いただけます

● 日時: 2019年7月25日(木)19:00~21:00
「子育てから考えるまちづくり」
case of 小石剛氏、村上明美氏



- 第1部: ゲストトーク(1ドリンク付き)
- 第2部: 交流会(飲み物、軽食付き)
- 参加費: 2,500円



人をつなぎ 緑をむすぶ
いけだんちカフェ開催!



いけだんちカフェ@もぐもぐルーム

みんなで、楽しく
ワイワイもぐもぐ
やっています~



いけだんちカフェ@ピアまるセンター

